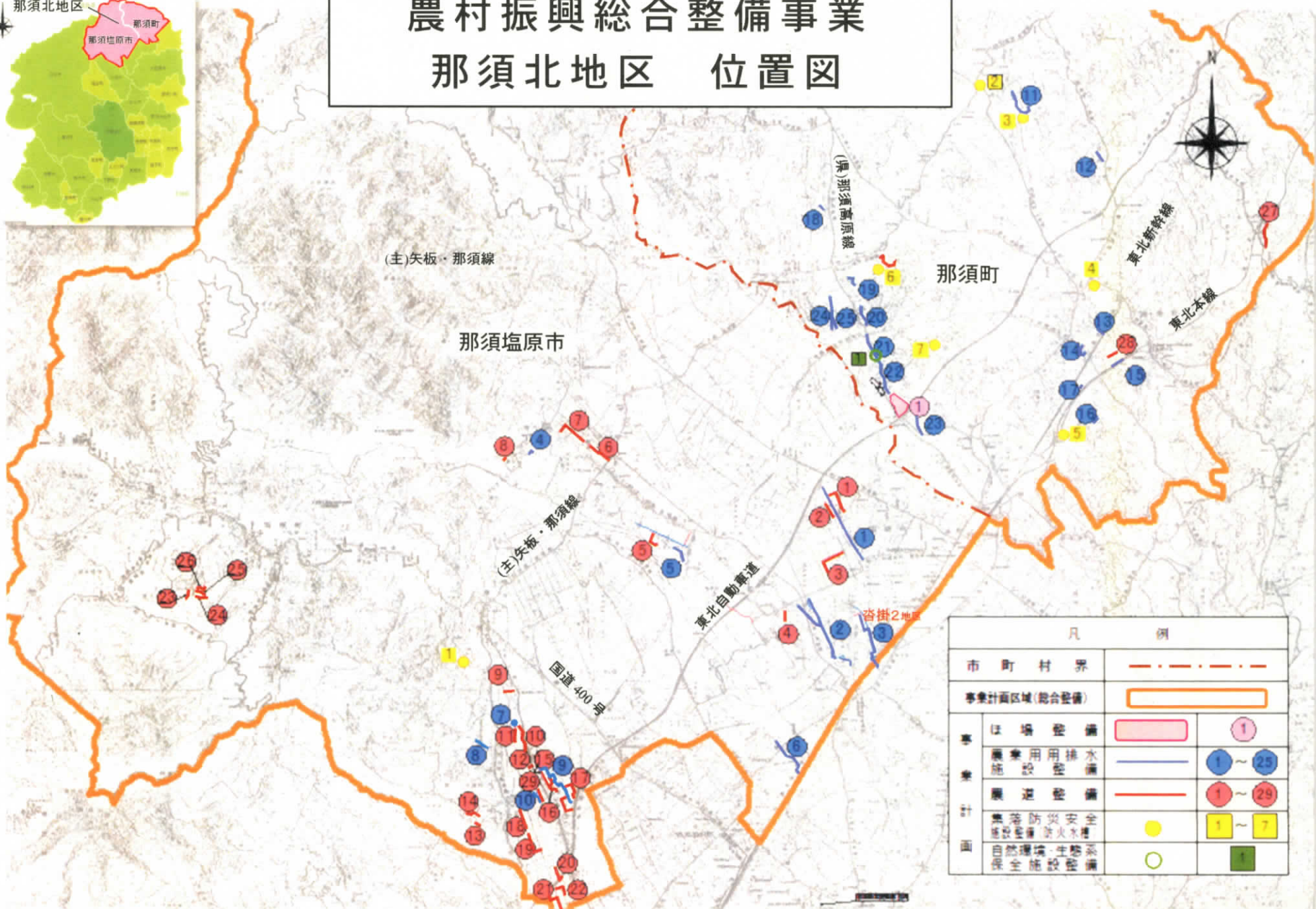


農村整備事業の再評価概要書

上段()は、当初計画時

番号		1		
事業主体		栃木県		
事業名	農村振興総合整備事業		事業所管課	農政部 農村振興課
地区名	那須北		事業箇所名	なすしおぼらし なすぐんなすまち 那須塩原市、那須郡那須町
事業区間			事業面積	77,691ha
H18年度事業化		H18年度工事着手		
事業期間	(H18 ~ H26) H18 ~ H30	事業 進捗 状況	【平成27年度末時点】	
全体事業費	(23.3億円) 24.1億円		既投資事業費	20.7億円
事業概要				
<p>那須北地区は、那須塩原市・那須町に広がる農村地帯であり、豊かな自然環境はあるものの、農業生産基盤及び農村生活環境の整備が立ち遅れ、農地や農業用水、自然や環境等の地域資源を活かしきれていない状況であった。このため、農業基盤の整備を行うとともに、農村生活環境の整備を併せて総合的に行うことにより、農業・農村の活性化を図るものである。</p>				
事業を巡る社会経済情勢の変化、事業計画の大幅な変更等				
特になし				
事業の投資効果				
① 費用対効果分析結果		【総便益 (B)】	【総費用 (C)】	
1) 事業全体	B/C= 1.12	31.20億円	27.82億円	
2) 残事業	B/C= 1.16	3.83億円	3.30億円	
② 事業の整備効果等				
<p>圃場1地区 (A=13.6ha) の整備により生産性の向上及び耕作放棄地の発生防止が図られ、農業用排水路施設整備24路線 (L=13.9km) の整備により用水の安定供給や地下水低下など農地条件が改善され、多様な作物が導入可能となるとともに、浚渫等の維持管理が容易となった。また、農道整備28路線 (L=16.3km) により円滑な農産物輸送が可能となった。</p>				
事業の進捗状況等				
① 事業の進捗状況				
残工事は農業用排水路工事1路線(L=1.8km)及び農道舗装工事1路線(L=0.3km・H28完了)である。				
② 今後の事業進捗の見込み				
残工事は農業用排水路施設のJ R横断箇所については、J R協議によりJ R側の受託工事として、平成29年度から工事を実施し平成30年度に工事が完了する予定である。				
コスト縮減等				
<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁に耐候性鋼材を採用しライフサイクルコストを縮減。 ・再生骨材、再生アスファルト合材を積極的に活用しコストを縮減。 				
受益農家の意向				
J R横断部上流は、現況排水路が無く度々農地の湛水被害が生じ営農に支障を来しているため、地元受益農家は早期の事業完了を望んでいる。				
関係機関の意向				
J R協議がまとまり、事業完了に向けての道筋が立ったことで早期の事業完了を待ち望んでいる。				
事業の対応方針(案)		現計画で事業を継続する。		

農村振興総合整備事業 那須北地区 位置図



凡 例			
市 町 村 界	— · — · — · — · —		
専業計画区域(総合整備)	— (orange outline) —		
専 業 計 画 区 画	以 場 整備	■ (pink)	①
	農業用排水施設整備	— (blue)	① ~ ②⑤
	農道整備	— (red)	① ~ ②⑨
	農路防災安全施設整備(防火木)	● (yellow)	① ~ ⑦
	自然環境・生態系保全施設整備	○ (green)	■